

東京都立八王子桑志高等学校 令和6年度 年間指導計画（シラバス）

教科・分野：	産業・デザイン	科目：	デザイン実習②	単位数：	3	指導学年：	2
使用教科書	無し	副教材	無し				

年間指導目標：

1年次に行った産業技術基礎にてもものづくりの基礎を学んだことを踏まえ、2年次では、各デザインの領域の基礎をデザイン実習Ⅰとデザイン実習Ⅱで学ぶ。本授業においては、プロダクトデザイン・テキスタイルデザイン・メディアフォトグラフの3つの項目に分けローテーションして行う。

評価規準	知識・技能（知）	思考力・判断力・表現力（思）	主体的に学習に取り組む態度・学びに向かう力（態）
	<ul style="list-style-type: none"> ・木材、金属などの立体造形材料の基礎。 ・染色、印刷、織布などのテキスタイル基礎。 ・撮影、現像等の写真技術の基礎と画像編集。 	<ul style="list-style-type: none"> ・素材に合わせた立体物造形の発想。 ・染色、印刷、織布の素材に合わせたアイデア展開。 ・写真技術を利用した作品制作と画像編集。 	<ul style="list-style-type: none"> ・出席、態度等の授業取組の状況。 ・学習内容の理解と成果物への反映。 ・課題提出状況。

評価方法				
a:定期考査	b:パフォーマンス (実技・実習・課題)	c:小テスト等	d:自己評価	e:授業態度

学期	考査	単元及び指導内容	観点	評価規準	a	b	c	d	e	配当 時数
1 学期	中間 考査	プロダクトデザイン ・木工加工（ハンガー制作） テキスタイルデザイン ・シルクスクリーンによるプリント メディアフォトグラフ ・組み写真（撮影の基礎基本知識・構図の理解）	(知)	<ul style="list-style-type: none"> ・木材の特性、加工方法と安全について。 ・孔版印刷の基礎。染色のための材料特性。 ・写真撮影の基礎。配置とライティングの理解。 		○		○	○	18
			(思)	<ul style="list-style-type: none"> ・ハンガーに求められる機能と木材特性の理解。 ・孔版印刷の特性を考えたアイデア展開。 ・写真技術の基礎を踏まえた撮影。 		○		○	○	
			(態)	<ul style="list-style-type: none"> ・出席、態度等の授業取組の状況。 ・学習内容の理解と成果物への反映。 ・課題提出状況。 		○		○	○	
1 学期	期末 考査	プロダクトデザイン ・木工加工（ハンガー制作） テキスタイルデザイン ・シルクスクリーンによるプリント メディアフォトグラフ ・組み写真（撮影の基礎基本知識・構図の理解）	(知)	<ul style="list-style-type: none"> ・機能造形の理解と木材特性を生かした加工。 ・シルクスクリーンの特性を生かした印刷と作品完成。 ・構図を理解した撮影。組み写真の理解。 		○		○	○	18
			(思)	<ul style="list-style-type: none"> ・機能と美しさのバランスを考えた作品作り。 ・シルクスクリーンによる染色作品の完成。 ・組み写真作品の完成と作品の振り返り。 		○		○	○	
			(態)	<ul style="list-style-type: none"> ・出席、態度等の授業取組の状況。 ・学習内容の理解と成果物への反映。 ・課題提出状況。 		○		○	○	

2 学 期	中 間 考 査	プロダクトデザイン ・ 鋳造原型の制作 テキスタイルデザイン ・ 平織組織（通し織）にて 作品制作 メディアフォトグラフ ・ 生物写真撮影	(知)	・ 金属鋳造の基礎。注型法の考え方。 ・ 織布のための基礎知識。完全組織の作り方と理解。 ・ 動体撮影の基礎。F値とシャッタースピードの		○		○	○	24
			(思)	・ 立体造形と注型のための型のアイデア。 ・ 完全組織による織りのアイデアづくり。 ・ プレ発生の原理と機材設定。		○		○	○	
			(態)	・ 出席、態度等の授業取組の状況。 ・ 学習内容の理解と成果物への反映。 ・ 課題提出状況。		○		○	○	
2 学 期	期 末 考 査	プロダクトデザイン ・ 鋳造原型の制作 テキスタイルデザイン ・ 平織組織（通し織）にて 作品制作 メディアフォトグラフ ・ 生物写真撮影	(知)	・ 立体造形の基礎を踏まえた原型作り。 ・ 平織の特性を生かした作品制作。 ・ 動体撮影と構図の作り方。		○		○	○	24
			(思)	・ 注型造形のための作品原型完成。 ・ 縦横の組織理解と作品制作。 ・ 動体撮影での作品完成。		○		○	○	
			(態)	・ 出席、態度等の授業取組の状況。 ・ 学習内容の理解と成果物への反映。 ・ 課題提出状況。		○		○	○	
3 学 期	学 年 末 考 査	プロダクトデザイン ・ 鋳造原型の制作 テキスタイルデザイン ・ 平織組織（通し織）にて 作品制作、仕上げ メディアフォトグラフ ・ ポスター制作（PC編集）	(知)	・ 砂型鋳造の基礎理解。様々な注型造形の違い。 ・ 平織の基礎から応用技術への発展。 ・ 撮影作品のデジタル編集とポスター画像加工。		○		○	○	33
			(思)	・ 砂型鋳造による作品完成。研磨と修正。 ・ 平織による作品の完成。 ・ コンピューターを利用した編集作品。		○		○	○	
			(態)	・ 出席、態度等の授業取組の状況。 ・ 学習内容の理解と成果物への反映。 ・ 課題提出状況。		○		○	○	
合計									117	